がんばろう
末崎！
津波なんかに
負けない！

館報まっさき

第３３４号
令和４年１０月２０日
大船渡市立
末崎地区公民館
電話（F 兼）29-2955

巨大地震に備えて
後発地震注意情報

近い将来の発生の切迫性が指摘されている大規模地震の中に日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震がある。

県は9月20日、日本海溝（特に三陸・日高沖）、千島海溝（十勝・根室沖）、震災の震源域と同じ東北地方太平洋沖でマグニチュード（M）9クラスの地震が発生した場合の津波による被害想定を公表した。日本海溝沿いの地震では、死者を県全体で最大7,100人と推計し、6,254人の死者・行方不明者が出た東日本大震災を上回る。ただし、早期避難を徹底すれば犠牲者は8割以上減らせるとも指摘した。大船渡市については死者が最大50人（ただし、最大400人）と推計した。

内閣府は10月13日、最大で19万9千人の死者が想定される日本海溝・千島海溝沿いでM7級以上の地震が発生した場合、北海道から茨城、千葉県まで青森、岩手、宮城、福島、茨城の7道県の住民に「後発地震注意情報」を発信すると発表した。

このことにより、対象地域の住民の防災意識の高揚を図り被害軽減につなげる考えだ。**運用開始は12月からの予定。**

最初の地震がマグニチュード（M）7以上だった場合、さらに揺れの大きい後発地震が起きる可能性がある。過去に2度確認されている。1963（昭和38）年の択捉南東沖地震ではM7.0の先発地震が起きた約18時間後にM8.5の後発地震が発生。また2011（平成23）年の東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）ではM7.3の先発地震から約2日後にM9.0の後発地震が起きており、日本海溝や千島海溝沿いを震源域とする地震でも同様の事象が発生する可能性があるとしている。

発信する情報は、巨大地震への注意喚起や備えの徹底など。住民には、避難経路や避難場所の確認、非常用の持ち出し品の準備、すぐ逃げられる服装で就寝など。企業に対しては、発災地の職員の役割分担確認や施設利用者への正確な情報伝達などを促す。（参考資料産経新聞等）

獅子舞・権現様・虎舞について

獅子を崇める思想は、メソポタミアやエジプトのスフィンクスに始まり、これがシルクロードを通って中国では百戯・舞楽・散楽等と変化し、日本に入って伎楽・神楽・獅子舞・権現舞・虎舞になったと考えています。

5　日本の獅子舞の始まりは伎楽・舞楽等

(1)　伎楽について

伎楽(ぎがく)は、推古天皇 20 年(612)、に百済人(くだらじん)味摩之(みまし)によって中国南部の呉から伝えられたと言われています。奈良時代の大仏開眼供養(天平勝宝 4 年(752))でも上演され、正倉院には、その時使用されたと思われる伎楽面が残されていて、その中に獅子頭も保存されています。

(2)　舞楽(ぶがく)について

舞楽とは、舞を伴う雅楽(ぶがく)のことです。

古代においてアジア大陸から伝来した三韓楽・唐楽・林邑楽・度羅楽・渤海楽などの楽舞と、日本固有の歌舞とがあります。大宝元年（701）これらの楽を奏する人々を置いた雅楽寮が宮中に設置されました。奈良末期から平安初期にかけて大陸伝来の楽舞は改修淘汰され、国民性にあった舞楽として姿を改め、新作もつくられました。天暦 2 年(948)には、雅楽寮に代わり、京都楽家・南都楽家・天王寺楽家の三方楽人を集めた三方楽所を設立、宮廷の楽事に奉仕しました。一方寺院の大法会や神社の儀式にも舞楽が行われ、社寺楽所も著しい発展を示しました。

宮廷の儀式や大きな寺社の祭儀に用いられていた舞楽が、次第に民間社会にも影響を及ぼし、舞楽を写した芸能が各地に数多く伝えられるようになりました。(紀)

薬師寺伎楽獅子の再現　（NHK テレビ平成 27 年 4 月）

★男の料理教室

末崎地区助け合い協議会主催「男の料理教室」を左記の通り行います。

日時　11月7日(月)
午前10時～
午後1時

対象所　ふるさとセンター

参加料　無料

申込期限　11月4日（金）

参加申込　末崎地区公民館（29-2955）

募集人数　5人申込順で決定

講師　末崎食生活改善推進員

その他　三角巾をご用意下さい。

★ふれあいラージボール卓球大会

主催　末崎地区助け合い協議会

日時　11月15日（火）午前9時30分～12時

会場　ふるさとセンター体育室

大会規則
（1）ダブルス戦とする
（2）3セットマッチで行う
（3）予選ブロックの勝者による決勝トーナメント戦で勝者を決定する

表彰　3位まで表彰

参加料　無料

参加資格　末崎町民

参加申込　試合当日までにふるさとセンターまで（29－2955）又は、世話人田畑まで（29－2323）

その他　参加者全員に参加賞

★末崎地区公民館主催 グラウンド・ゴルフ大会結果

9月25日（日）小細浦グラウンド・ゴルフ場で24名の参加により開催されました。

成績は次の通りです。

優勝　上部堅三　59打①
準優勝　梅澤孝一　60打①
第3位　津田勝　62打①

大会当日は、前日までの雨模様から、秋晴れのいい天気となり絶好の大会日和となりました。

参加頂きました皆様には大変ご苦労様でした。

★第34回大船渡市高齢者スポーツ交流大会

9月25日（日）大船渡市民体育館で高齢者スポーツ交流大会が行われました。

1チーム6名の団体戦で玉入れ・アキュラシー・卓球バレーの3競技が行われ、末崎町からは、泊里老人クラブが代表で1チーム参加いたしました。

その結果、玉入れ競技で第3位の成績でした。参加頂きました皆様には大変ご苦労様でした。

★末崎体育協会主催 秋季グラウンド・ゴルフ大会結果

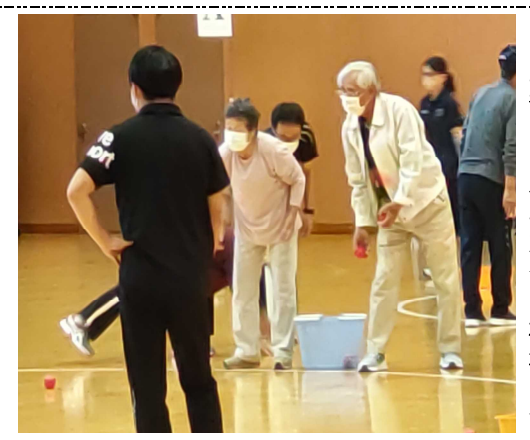
10月16日（日）小細浦グラウンド・ゴルフ場で26名の参加により開催されました。

成績は次の通りです。

優勝　熊谷哲男　54打①
準優勝　武田勘治　57打②
第三位　熊谷忠士　57打②

大会当日は、秋晴れのいい天気となり絶好の大会日和となりました。

参加頂きました皆様には大変ご苦労さまでした。



※写真は玉入れ競技の模様です